

学びのコミュニティ創出支援事業（フィールドワーク科目における PBL の充実）

「名古屋市の上下水道事業」 中間報告会のお知らせ

名城大学経済学部社会フィールドワーク「名古屋市の上下水道事業」では、学びのコミュニティ創出支援事業「フィールドワーク科目における PBL の充実」の一環として、下記のとおり中間報告会を実施します。

テーマ：名古屋市の上水道事業における「上下流交流」の促進

日 時：12 月 20 日（木）10 時～12 時

場 所：タワーT702

内 容：名古屋市の水道の安定供給には、水源地域のダム整備や森林保全が大きな役割を担っています。本事業では、名古屋市の水源地のひとつである味噌川ダム（長野県木祖村）を取り上げ、名古屋市民の皆さんに水源地域の重要性を認識していただき、関心を持っていただき、地域の活性化につなげる方策を検討しました。当日は、名古屋市上下水道局および木祖村の担当職員さんにお越しいただき、本フィールドワーク受講者がこれまでの研究成果を発表します。

聴講料：無料

対象者：本学学生・大学院生

申 込：12 月 14 日（金）までに経済学部伊藤志のぶまでメールでお申込みください。

itoshi@meijo-u.ac.jp

味噌川ダム

